

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 03-030543

(43)Date of publication of application : 08.02.1991

(51)Int.Cl.

H04L 12/54

H04L 12/58

(21)Application number : 01-163861

(71)Applicant : CANON INC

(22)Date of filing : 28.06.1989

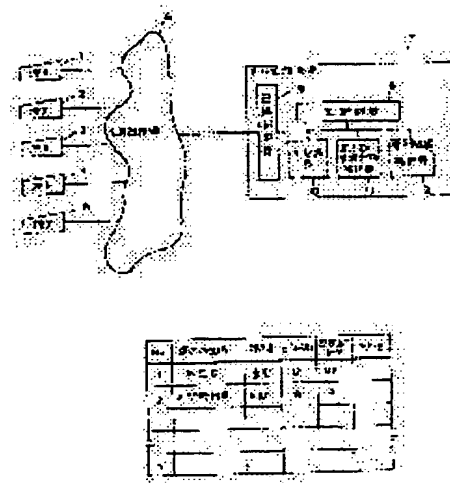
(72)Inventor : OTA TAKESHI

## (54) MESSAGE COMMUNICATION PROCESSING SYSTEM

## (57)Abstract:

PURPOSE: To announce the condition of registered notice contents to be utilized by providing a holding means to hold the output condition of a notice board and an output means to output the output condition to be held by the holding means to the user of a prescribed terminal, and outputting the output condition of the notice board to the user of the prescribed terminal.

CONSTITUTION: When a message is received from a terminal 1 through a public network 6 to a line control part 9 of a mail processor 7, the class of service is investigated. When the class of the service is registration request, registration processing is executed and operation is returned to start. In the case of notice board drawing request, output processing is executed to the terminal and the value of output times in a notice board control table is counted up. Then, the operation is returned to the start. In the case of time output request, when it is permitted to output the output time of the notice board, the output processing of the time is executed and the operation is returned to the start. When the output is not permitted, a message is outputted to inform the prohibition of the output. When the class of the service is not the time output request but the request of counter reset, the output time in the notice board control table is reset and when the class of the service is not the request of the counter reset, the operation is returned to the start.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C) 1998,2003 Japan Patent Office

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平3-30543

⑬ Int. Cl.<sup>5</sup>

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成3年(1991)2月8日

H 04 L 12/54  
12/58

7830-5K H 04 L 11/20 1 0 1 B  
審査請求 未請求 請求項の数 3 (全5頁)

⑮ 発明の名称 メッセージ通信処理システム

⑯ 特 願 平1-163861

⑰ 出 願 平1(1989)6月28日

⑱ 発 明 者 太 田 武 志 東京都大田区下丸子3丁目30番2号 キヤノン株式会社内  
⑲ 出 願 人 キヤノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号  
⑳ 代 理 人 弁理士 大塚 康徳 外1名

明 細 書

1. 発明の名称

メッセージ通信処理システム

2. 特許請求の範囲

(1) 文字、画像を含む情報を処理する通信端末と、該通信端末からのメッセージに基づいて掲示板を表示する電子掲示板機能を有するセンタ装置とからなるメッセージ通信処理システムにおいて、

掲示板の出力状況を保持する保持手段と、

該保持手段の保持する出力状況を、所定端末利用者に出力する出力手段とを備えることを特徴とするメッセージ通信処理システム。

(2) 前記保持手段は、掲示板の引き出し時に出力回数を数える手段と、回数をリセットする手段とを備えることを特徴とする請求項1記載の

メッセージ通信処理システム。

(3) 前記保持手段の保持する出力状況の端末への出力の正否を、掲示板に対応して制御する出力制御手段を更に備えることを特徴とする請求項1又は2記載のメッセージ通信処理システム。

### 3. 発明の詳細な説明

#### 〔産業上の利用分野〕

本発明はメッセージ通信処理システム、特に文字、画像などの情報をメッセージとして扱い、メッセージに対応して掲示板を表示する電子掲示板機能を有するメッセージ通信処理システムに関するものである。

#### 〔従来の技術〕

メッセージ通信処理システムの基本機能の一つとして、電子掲示板サービスが知られている。これは、システム内に利用者が誰でも見ることの出来る共有の掲示板が用意され、その掲示板の内容を端末から引き出したり、又は掲示板への登録ができるものである。従来のシステムでは、掲示板利用者（掲示板登録者を含む）が引き出せる掲示内容は、登録内容のみに限られていた。

処理する通信端末と、該通信端末からのメッセージに基づいて掲示板を表示する電子掲示板機能を有するセンタ装置とからなるメッセージ通信処理システムにおいて、

掲示板の出力状況を保持する保持手段と、該保持手段の保持する出力状況を、所定端末利用者に出力する出力手段とを備える。

ここで、前記保持手段は、掲示板の引き出し時に出力回数を数える手段と、回数をリセットする手段とを備える。

更に、前記保持手段の保持する出力状況の端末への出力の正否を、掲示板に対応して制御する出力制御手段を備える。

#### 〔作用〕

かかる構成において、掲示板の出力状況を所定端末利用者に出力することにより、登録された

#### 〔発明が解決しようとする課題〕

しかしながら、従来の方式には次のような欠点があつた。

(1) 掲示板登録者は、掲示板には掲示内容が載せたが、はたしてその内容を他の利用者が見たか否かを確認できない。

(2) その掲示内容を何人の利用者が引き出したのか知ることができない。

(3) 掲示板登録者以外の利用者の何人が引き出したのか、知ることもできない。

本発明は、前記従来の欠点を除去し、登録された掲示内容の利用状況を報知できるメッセージ通信処理システムを提供する。

#### 〔課題を解決しようとする課題〕

この課題を解決するために、本発明のメッセージ通信処理システムは、文字、画像を含む情報を

掲示内容の利用状況を報知できる。

#### 〔実施例〕

以下、図面の参照して本発明の一実施例を詳細に説明する。

第1図は本実施例のメッセージ通信処理システムの構成図である。図中1～5はメール端末群であり、テレテックス、ファクシミリ等のテレマティック端末である。7はメッセージを蓄積・交換するメッセージ通信処理システムのセンタとしてシステムを制御するメール処理装置、6はメール処理装置7とメール端末1～5を接続する公衆回線網であり、デジタルデータ回線網、専用回線、電話回線網等が含まれる。

メール処理装置7は、システム全体の制御を司る主制御部8、公衆回線網6とメール処理装置7との接続制御を行う通信制御部9、メール

処理プログラム（電子掲示板処理プログラムを含む）や通信データ等を格納する主記憶部10、掲示状況の管理テーブルを格納する掲示板管理テーブル格納部11、掲示内容を掲示形態で記憶する電子掲示板格納部12より構成されている。

第2A図は本実施例のメッセージ通信処理システムにおける電子掲示板登録要求メッセージのフォーマットの一例、第2B図は出力回数引き出し要求メッセージのフォーマットの一例を示す図である。登録メッセージは、ヘッダ21～25とその内容26、出力回数引き出しメッセージはフレーム31～35からなる。サービス種別21、31は掲示板サービスのそれぞれのサービスの識別子である。発信者名22、32には発信者の名前等を書き込む。メディア種別23、33にはメディアタイプを入れる。回数出力許可24

サービス処理の一例を説明する。メール処理装置7は主制御部8の制御の下、主記憶部10に格納された電子掲示板処理プログラムに従って以下の処理を実行する。第1図において端末1がメッセージを送ってきた場合を考える。

端末1からのメッセージが公衆回線網6を介して回線制御部9によつて受信されると、ステップS1にてサービス種別21、31が調べられる。サービス種別が登録要求であればステップS2に進んで、登録処理を行いスタートに戻る。ステップS1にて登録要求でなければステップS2に進み、掲示板引き出し要求であればステップS3に進む。そして端末へ出力処理を行い、ステップS4へ進み、第3図の掲示板管理テーブルの出力回数値をカウントアップしてスタートに戻る。

ステップS2において掲示板引き出し要求で

は、他の利用者がこの掲示板の引き出し回数情報を引き出してもよいかどうか判断する識別子である。回数引き出しID番号34は知りたい出力回数の掲示板ID名もしくは番号を指定する。その他の情報25、35には他の情報を書き込む。掲示内容26には掲示板に載せる内容を入れる。

第3図は掲示板管理テーブル格納部11に記憶される掲示板管理テーブルであり、掲示板番号（No.）に対応して掲示板ID名、掲示者、出力回数、回数出力許可、その他の管理情報等を格納して管理するテーブルである。

次に、主記憶部10に格納されたメール処理装置7の処理手順を示す第4図のフローチャートを参照して、以上の構成よりなる本実施例のメッセージ通信処理システムによる電子掲示板

なかつた場合はステップS5に進み、回数出力要求であればステップS6に進む。ステップS6でその掲示板の出力回数の出力が許可されていれば、ステップS7へ進み回数の出力処理を行いスタートへ戻る。ステップS6で出力が許可されていなければステップS8に進み、出力禁止を知らせるメッセージを出力する。ステップS5において回数出力要求でなければステップS9へ進み、カウンタリセットを要求であればステップS10へ進んで、掲示板管理テーブルにある出力回数をリセットする。ただし、このリセットは掲示板登録者等の特別な利用者のみがリセット可能であるとする。リセットが終わるとスタートに戻る。ステップS9でカウンタリセット要求でない場合はスタートに戻る。

以上説明したように、本実施例によれば、所定

の電子掲示板を何人の利用者が利用したかが、登録者又は他の利用者が容易に確認できる電子掲示板サービスを提供できる。

〔発明の効果〕

本発明により、登録された掲示内容の利用状況を報知できるメッセージ通信処理システムを提供できる。

更に、本発明を適用することにより、

(1) 掲示板登録者により、掲示板に載せた掲示内容を他の利用者が見たか否かを確認できる。

(2) その掲示内容を何人の利用者が引き出したのかも知ることができる。

(3) 掲示板登録者以外の利用者の何人が引き出したのかも知ることができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本実施例のメッセージ通信処理システム

の構成図、

第2A図、第2B図は本実施例で使用するメッセージのフォーマット例を示す図、

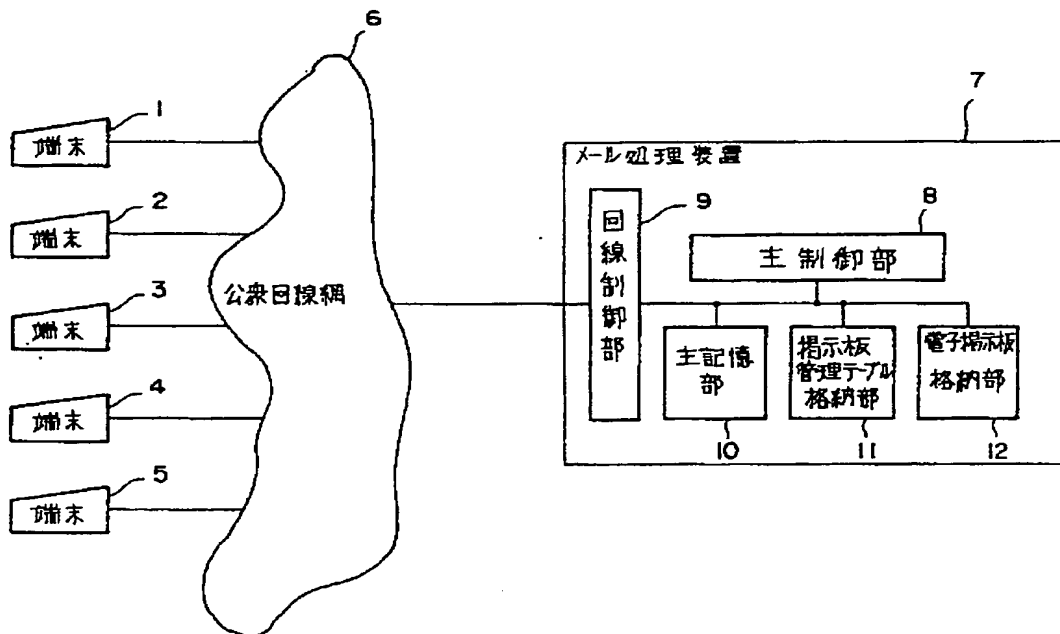
第3図は電子掲示板管理テーブルの例を示す図、

第4図は本実施例の電子掲示板サービスの処理の手順を示すフローチャートである。

図中、1～5…通信端末、6…公衆回線網、7…メール処理装置、8…主制御部、9…回線制御部、10…主記憶部、11…電子掲示板管理テーブル格納部、12…電子掲示板格納部である。

特許出願人 キヤノン株式会社

代理人 弁理士 大塚康徳 (他1名)



第1図

21	サービス 種別	22	乗客者 名	23	メチャ 種別	24	回数出力 許可	25	その他	26	掲示内容
----	------------	----	----------	----	-----------	----	------------	----	-----	----	------

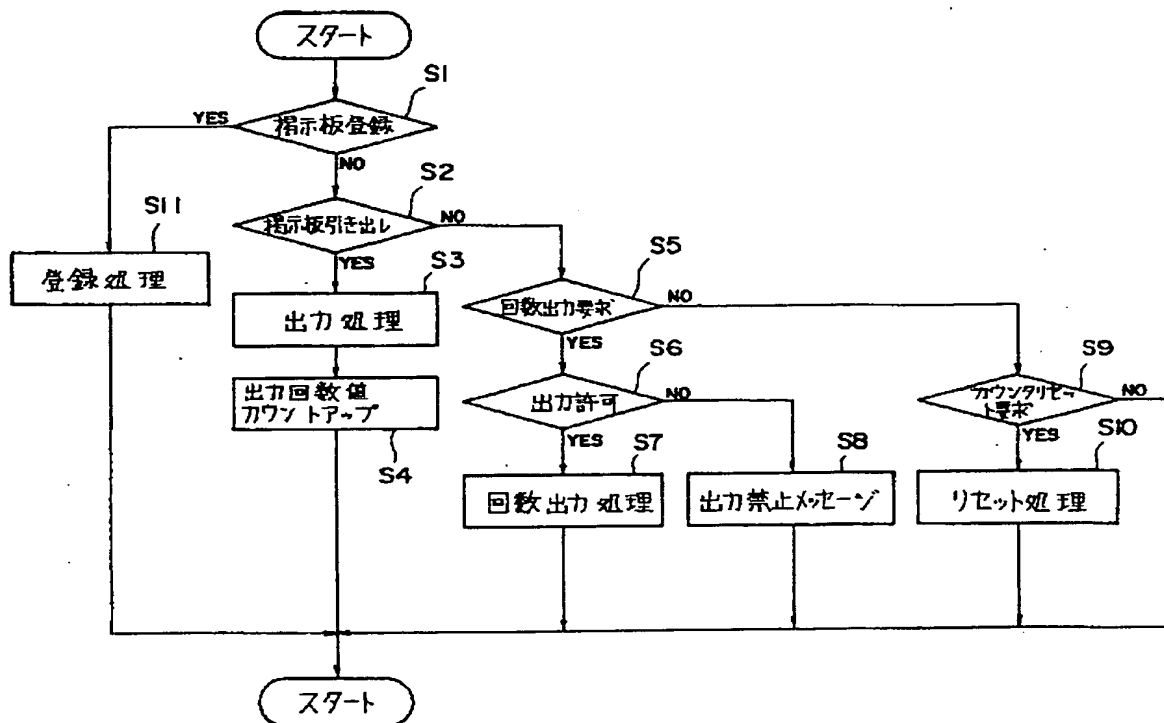
第2A図

31	サービス 種別	32	乗客者 名	33	メチャ 種別	34	回数 引出し ID番号	35	その他
----	------------	----	----------	----	-----------	----	-------------------	----	-----

第2B図

No.	掲示板ID名	掲示者	出力回数	回数出力 許可	その他
1	献立表	食堂	12	OK	
2	A駅時刻表	A駅	8	X	
n					

第3図



第4図